

# うきしま

第80号

令和4年12月20日  
PTA広報部

特集

## 文化祭

令和四年十一月八日（火）、浮島分校体育館にて文化祭が開催されました。体育館に華道教室の作品や芸術科、家庭科の作品を展示し、クラスごとに発表テーマを決めて舞台発表を行いました。文化祭準備は中間考査後の短い期間だったのですが、どのクラスも少数ながら趣向を凝らした発表で楽しい文化祭となりました。

また、この日はPTAより御弁当が提供されました。各種感染症予防のため、手作り弁当という訳にはいきませんが、あらかじめ弁当専門店のメニューから希望する弁当を生徒が選び、それぞれが好きな御弁当を食べました。発表前の腹ごしらえで発表に一層力が入ったと思います。各クラスの発表は次のとおりでした。

### 第一学年

○テーマ 音楽祭

- ①合奏（電子ピアノ・ドラム）  
「ドラゴンクエスト序曲」
- ②デュエット  
「小さな恋のうた」
- ③ヒップホップ・ダンス  
「Finesse Remix」



4年生の華道教室作品



1年生合奏「ドラゴンクエスト序曲」

○発表準備で苦労した点

- ①合奏  
全員で合わせること
- ②デュエット  
選曲と体育館での声の大きさ
- ③ヒップホップ・ダンス  
速いテンポでの振り付け

○担任の先生からのコメント  
クラス全員が舞台に立つことを目標とし、三部構成で全員が舞台発表できてよかったと思います。



1年生ヒップホップ・ダンス



1年生デュエット「小さな恋のうた」

また、それぞれが準備期間でしっかりと練習し、充実した文化祭ができました。

第二学年



2年生のダンス

○テーマ ダンス  
 ①BTSのダンス  
 [Permission to dance]  
 ②Snow Manのダンス  
 「ブラザービート」

○発表準備で苦労した点  
 簡単バージョンを選んだつもりでしたが、それでも動きが複雑だったので、短時間に覚えるのが大変でした。

○担任の先生からのコメント  
 生徒の出演者が三人だったので、動かない身体にムチを打って担任も出ました。

第三学年



3年生の演奏

○テーマ 演奏「3年の逆襲」  
 ①ゴジラのテーマ  
 ②アクションゲーム  
 「洞窟物語」より  
 「月のうた」(独奏)

○発表準備で苦労した点  
 ゴジラのテーマ曲は短いので、どのような趣向で皆さんを引き付けるか工夫が必要でした。

○担任の先生からのコメント  
 実質の演奏は生徒一人だったけど、何とか形になってホッとしました。

第四学年

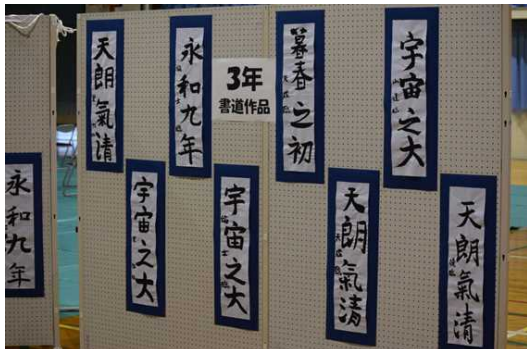


4年生のサンドアートパフォーマンス

○テーマ  
 サンドアートパフォーマンス

○発表準備で苦労した点  
 初めての取組だったため、装置の準備や描き方の習得に苦労しました。

○担任の先生からのコメント  
 今年も全員で取り組むことができてよかった。また、リアルタイムでの実演も少しだけだがすることができた。



3年生の書道作品



2年生の家庭科作品

御挨拶

校長 塩尻 徹



浮島分校PTA会員の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。皆様には、日頃から浮島分校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

長く続いた新型コロナウイルスの感染拡大予防の対応については、これまでに積み重ねた知見やノウハウを生かし、安定的に過ごすことができたと二期期でした。しかし、決して気の緩みや油断は許されません。季節性インフルエンザの予防もあわせて、基本的予防対策の徹底に努めていきたいと思います。

二期期も、生徒の皆さんは日々の授業に加え、文化祭や遠足など

を感染予防に努めながらしっかりとやり遂げてくれました。本当に頼もしかったです。とくに文化祭では、生徒や先生に加えて多くの保護者等や御家族の皆様にも御覧いただく中で、今年も各学年の特別ある取り組みを発表してくれました。ステージでも芸術作品でも、発表する生徒はそれぞれの個性や持ち味を存分に発揮して自己を表現し、また観る生徒も拍手や声援、感想でサポートし、会場全体でなした活動になったのは、本当にうれしかったです。PTAの皆様からのお弁当の提供も本当にありがとうございました。

また、今年度の新しい取り組みとして、二・三年では総合的な探究の時間を活用して職業体験に初めて取り組みました。地元の産業や職業について理解を深め、地域の課題に対する興味・関心を高めるとともに、自分自身の就職やライフデザインについて見通しや希望を育てることを目指しています。これをきっかけに各自が、これからの自分の生き方を考え、一歩一歩前に進んでいくことを期待しています。体育の授業では、近隣の漕艇場でボートの乗船・操作体験をしました。おそらく、ほとんどの生徒が初めての体験で、少しの怖さや、普段にはないワクワク感や、短時間でも爽快な気分や、

そんなものを味わったのではないのでしょうか。このように、学びの場は浮島分校の中だけではありません。今後も学校外にも乗りだし、多様な体験を通じて、新しい気づきや出会い、発見をするように願っています。生徒の皆さんが、こういった活動を大切なチャンスと捉え、自分のために有効に活用できるように期待しています。

一方、今年四月以降、十八歳以上の人は法律上「成年」と扱われるようになりました。在籍している皆さんは、浮島分校の高校生でありながら、十八歳以上なら成年ということになります。飲酒、喫煙など一部を除いて、大人としての権利と責務を担わなければならない、つまり未成年ゆえに守られ、責務を免除されないということになります。このことに当人には無自覚であつてほしくありません。私たち大人もそのために支援・協力することが必要です。今後必ずすべての生徒の皆さんが、浮島で一歩一歩大人へと成長し未来を切り拓くように支えていきたいと思えます。

PTA会員の皆様には、これからも本校の教育活動に御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、浮島分校PTA活動がさらに充実発展しますよう祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

各学年より

一年担任 稲原 秀紀



カタールW杯では日本が優勝候補相手に歴史的勝利を収め感動を与えてくれました。多くの日本人の活力となったことでしょう。

浮島分校一年生の二期期を振り返ってみると、たくさんの行事がありました。夏休み明けのボートへの乗艇から始まり、球技大会、遠足、文化祭と様々な経験をした学期になったのではないのでしょうか。

その中でも印象深いのはやはり文化祭です。多くの時間を費やしたこともあり、苦勞もありましたが、得られた物もたくさんあったと思います。

一年生の発表は「一年生音楽祭」と題して演奏、歌唱、HIPHOPダンスの三部構成で行いました。ほとんどの生徒が初めてのこ

とに挑戦し、多くの練習時間を要しました。しかし、文化祭の準備期間に一生懸命取り組み、それぞれの発表を披露することができました。担任として、クラス全員がステージに上がり発表ができたことは大変嬉しく思います。また、準備期間に一生懸命練習に取り組み一定の成果が出たことは充実した時間となり、良い経験になったのではないのでしょうか。

この二学期は、できなかったことができるようになる経験や、初めてのこと、苦手だったことに挑戦し成し遂げた経験をたくさんしたと思います。これらの経験は、これからの勇気や自信となることでしょう。

まだまだ一年生。これからの成長が楽しみです。三学期もこの調子で頑張りましょう。



1年生の美術作品

二年担任 温井 正人



主に露の侵略とコロナ禍による世界情勢混迷の膠着が続き、来年も展開の予想が困難であろうと思わされる年の瀬となりました。

浮島分校の二学期ですが、四年生の進路も無事順調に決まり、四年の波及効果が他の学年にも及び、全体的に安定した学期となったのではないのでしょうか。

二学年においてはアルバイトをする生徒の数が増え、社会経験を積みながら勉学に励んでいます。また、学年も後半に入っため、後期生徒会役員に推薦される者もあり、学校生活の活性化の助力となることを期待しています。

二学期は行事が多く、十月に京都遠足、翌月は文化祭がありました。前者は知恩院からスタートし、自由に秋の京都を思い思いに楽しみ、心に残る研修となりました。後者は代表者を中心にダンス発表に決め、韓国のBTSの曲を含む二曲を短時間で練習し、何とか舞台披露に漕ぎつけました。簡年版を

選んだはずですが、それでも動きが複雑でなかなか大変でした。全員が舞台や照明の担当に携わることができたことは昨年より進歩したと言えるのではないかと思います。

その他に、今年九月に全学年が競技用ボートに乗る機会に恵まれ、二週間暗くなっていく中、班に分かれて協力しながら長く大きなボートを動かすことは思い出のひとこまになるうと思えます。なかなか経験できないことですから。また、二・三年合同の課題学習で地元産業のことを調べるため、農業・漁業・工業・福祉の分野の四箇所を夏休み中の二日間に訪れました。良い機会であったと思えますが、能動的に取り組ませるには難しい活動であるように思われました。



課題学習(農業体験)

残る三学期ですが、気を引き締めて進級できるように取り組んで欲しいと思います。

三年担任 山本 彰治



一年間で一番長い二学期が終わろうとしています。三年生は、現在六名が登校して勉学に励んでいます。

二学期の大きな行事は球技大会と遠足、文化祭が行われました。球技大会ではソフトバレーの部で人数が足りず、バドミントンの審判役だった担任の私も駆り出されました。全員がほとんど未経験で、ミスも多くあり、ワイワイガヤガヤと声を出し合いながらプレーしました。慣れないボールで悪戦苦闘しながらも仲間を叱咤激励した結果、準優勝を勝ち取ることができました。今までの一番学年が盛り上がった瞬間だったのでないのでしょうか？

十月に行われた遠足は京都市内へ行きました。当日は天候もよく少し汗ばむぐらいの陽気で、それぞれグループに分かれ、観光やグルメや洋服、お土産等の買い物で

短い時間ではありましたが、各自楽しんでいました。十一月の文化祭は毎年ながら消極的でなかなか出し物が決まらなかったのですが、演奏なら出来るかなというところで、簡単なゴジラのテーマ曲をキーボードで演奏することに決まりました。

なかなか練習に参加しない生徒もいる中で時は進み、担任の私もどうすれば盛り上げることが出来るのかと頭を悩ませました。

当日はゴジラの鳴き声や、恐竜の被り物の登場、さらには助っ人として授業補助の先生にも演奏をお願いし、生徒は一人だけの演奏でしたが、何とか形ができた無事に終えることができました。

来年度が最後の文化祭になるので、学年全員が参加できる文化祭になればと考えています。

学習面に関しては、静かで落ち着いた雰囲気です。ですが、遅刻や欠席が増え、多くの生徒が指導対象となりました。

欠課時数に関しては早くも後がなくなつた生徒も何人かいるのが現状です。何とか持ちこたえて無事に四年生に進級できることを願うばかりです。

これからの季節、雪も降る厳しい季節となってきましたが、各御家庭に置かれましたも、進級に向けて頑張るようにと御指導いた

ければ幸いです。ではよい新年を迎えられることを願っています。

#### 四年担任 山段 優



長かった二学期が終わろうとしています。四年生にとっては高校生活も本当に残り僅かとなりました。昨年度から担任の立場で皆さんを見ていて成長したなあと感じる場面が多くありました。

まず、進路決定への取り組みです。四年生にとって二学期は進路決定の大切な時期でした。希望進路達成のために、アルバイトを始めた。放課後残って勉強をしたりと、目標に向かって努力する姿はとても素敵でした。

次に、文化祭です。今年はサンロードアートに挑戦し、映像制作だけでなく、実際に披露することもできました。また、本番当日、下級生の発表時に手拍子等で盛り上げる様子は最上級生の振る舞いで、担任としてとても嬉しい気持ちになりました。

しかし、昨年度から成長できていない部分もあります。欠課時数の多さです。欠課時数がかさみ、余裕がなくなつてしまった人が多くいました。

三学期は、高校生活の締めくくりであると同時に社会人になるための最後の準備期間です。みんなと過ごせる残り少ない時間を大切にしたいです。

#### PTA会員より

「我が子への思い、  
学校への思い」

#### 一年PTA会員

我が子に障害がある事に悩み、不安をもちながら過ごした小、中学校生活を終え、進路を決めるに当たり一番に考えたのは、果たしてこの子に行ける高校があるのかということでした。あまり選択肢もない中で、この学校を見学させていただき、少人数であること、本人が楽しそうに見えること、ことから入学をお願いすることとなりました。入学当初は、いじめられはしないか、不登校になりはしないかと心配ばかりでした。

しかしながら、こちらの心配をよそに嫌がらず通う我が子を見ながら、この学校で良かったと感謝の気持ちでいっぱいです。親の思いとしましては、月並みではございますが、何かやりたいことを見つけてあげることができればよいのですが、まずは続けて通えるよう祈るばかりでございます。就職等もできればと色々欲が出てしまいましたが、せかさずゆっくりと進んでいってほしいと考えております。毎日帰りは迎えに行くのですが、たまにですがその日のことを楽しそうに話してくれる時もあります。

年頃のせいもあり、しつこく聴くと怒られますが・・・今年の夏の話ですが、我が家では小学生の娘がおりますので毎年七夕飾りを書いています。家族みんな短冊を書くのですが、見てみると「クラスのみんなと仲良くなれますように」と書いてありました。そんな気持ちになつていけるのか、「前向きな気持ちになつていけるのかな」と安心していただけるところです。

先生方におかれましては、いろんなことで迷惑をお掛けすることも多々あると思います。どうか暖かく時に厳しくご指導いただければ幸いです。ここに至るまで度々つらい目にあつたであろう我が子に、良い思い出がたくさんできまますように、また一人で生きて

いけるヒントが見つけれれば何よりです。  
 こちらの事ばかり長々となつてしまい申し訳ございません。四年後に笑顔で卒業できるように支えていきたいと思しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**学年部以外の校務分掌より**

**教務部長 村上 和也**

一年の中で最も長く充実した二学期が終わります。この二学期で生徒たちはそれぞれに力をつけ、成長してくれたと思います。少しであつてもできなかったことができようになるたり、やろうとしたことが積み重なって、新たな一歩が踏み出せたように思います。  
 一年生は中学生のとき、なかなか登校できなかった生徒が多くいますが、浮島分校に頑張つて登校する様子に「成長しているなあ」と感じています。  
 二年生は少ない生徒数ですが、和気あいあいと温かい雰囲気のある教室を作り上げることができました。  
 三年生は一学期は欠席が多く目立っていましたが、二学期は全員

がそろっている日が多く見られ、四年生に向けての助走が始まつているように感じました。  
 四年生は最高学年らしく落ち着いた雰囲気と、クラスのまとまりも出てきました。さらに学習に対しても意欲的になり、考査前に職員室で勉強している姿を見せているのは四年生のみでした。  
 学年ごとを持っている課題や特性が違いますが、どの学年にしても「成長を感じられた」二学期でした。  
 三学期の始業式は一月十日です。元気に登校してくれることを願っています。



AETによる英語授業

**生徒指導部・人権教育部長 山本 達也**

長かった二学期もいよいよ終わります。暑い時期から寒い時期に季節は移ろい、学校でもさまざまなお知らせがありました。  
 二学期はなんと言つても学校行事がたくさんあつた学期です。集団の中で周りの人たちに合わせて行動することや、初めて経験すること戸惑いや不安も多く感じたこともあつたのではないのでしょうか。しかし、思った以上に楽しさがあつたり、やりがいがあつたりと、参加してみても初めて分かることに気づけたのではないのでしょうか。  
 十月は遠足に行きました。三年ぶりに、従来行つてきた都会（今年度は京都市内）に向向いての自由散策でした。事前にどこに行つて何をしたいか計画を決め、その計画に従つて行動することができました。また、遅刻した人もおらず、予定通りに活動することができたことは、非常に素晴らしかったです。  
 十一月は文化祭がありました。内容の詳細については特集をご覧ください。ただだいたく思います。各学年十人前後という、人数的な制約が大きい中でなんとか工夫を凝らし、浮島分校ならではの発表・作

品を作ることができました。この浮島分校ならではの文化祭を、来年度以降も盛り上げていきましよう。  
 日常の学校生活では、欠席が増えた人が多くいました。人によつてさまざまな理由があるので一概には言いませんが、「二学期はたんでしまった」と自覚がある人は、短い三学期にもう一度気を引き締めなおしてください。学校や生活にしんどさを感じる人は、まずは身近な人に話してみることから始めましよう。  
 自動車や自転車運転する人は、雪が降るような寒い時期に突入していますから、安全運転には十分注意してください。年末年始は気を緩めるひとときですが、運転については集中を切らさず、ルールを守ることを念頭に置いておきましょう。  
 PTAのみなさまにおかれましては、文化祭でお弁当のプレゼントをしていただき、ありがとうございます。おかげさまで、例年以上にお祭りのある文化祭になり、生徒もおいしそうに弁当を頬張っていました。また、来年も引き続き生徒を学校へ送り出していただきますよう、何卒よろしくお願いたします。



遠足（京都市内散策）

**進路指導部長 森戸 康博**

今年の卒業予定者（四年生）は十一名です。就職希望十名、進学希望一名ともそれぞれの日程に合わせて準備を進め、おおむね進路先を決定いたしました。例年、様々な事情から進路先を決めずに卒業される方もあったことを思うと、ひと安心でございます。

就職は、地元に残って社会人となる方が多く、様々な分野で活躍してくれるものと期待しています。まずは目の前の一つのこと集中して少しずつ一人前になっていただきたい。その後、いろいろと状況は変化するでしょうが、ス

テップアップしながらいろいろな判断をすることになるでしょう。絶対に早期離職などせず辛抱強く続けてくれることを願っています。

将来は要求される仕事が変わるん変化するようです。業界の変化にアンテナを張り、就職・進学後も新しいチャレンジを続けてほしいものです。

**保健部長 太下 絵里香**

十月に一年生・希望保護者等対象の『LGBT』講演会を行いました。昨年、二年生から四年生も講演を聴かせていただいた、トランスジェンダー当事者の中尾勇守様に、御講演いただきました。「違いは楽しむもの。正解は一つではない。」というのは、性別だけでなく、生きていく上で大切なことだと思えます。少数派、または、自分と違うことを受容できる環境作りが必要だと感じます。環境作りには一人ひとりの意識が大切です。自分や相手を否定せず受け止めるか、一旦保留することができるようになればと思います。

冬季は新型コロナウイルス感染症だけでなく、風邪やインフルエンザ等感染症の流行する季節です。寒くなると換気を忘れてしまいがちですが、暖かくしながら換気を続けてください。水が冷たくて避

けたくなる気持ちもわかりますが、洗剤を使って丁寧に手を洗ってください。消毒は乾くときに効果があります。少量ではなく、手のひらにたっぷり、まんべんなく拡げてください。みなさんが日頃から励んできたコロナの予防方法はほかの感染症に有効です。長期休暇中もしっかりと睡眠をとって、バランスよく栄養をとって、健康に過ごしてほしいです。

一学期の健康診断の結果、受診の必要な人は、受診報告書の提出をお願いします。これからも、自分の健康管理をできるように、できることの継続をお願いします。



性教育講演会

**トピックス**

**【郡部育友会連合会】**



第2回研修会「京都府の漁業」講演

十一月二日（水）に京都府立高等学校校定時制郡部育友会連合会（略称「郡育連」）役員会及び第二回研修会が開催されました。今回も東舞鶴高校浮島分校が事務局校であるため、担当校長として塩尻校長、事務局役員として担当の藤井 恵様と副校長が出席しました。

前半は、京都府漁業協同組合研修室にて、同組合職員様より「京都府の漁業」と題して講演をしていただきました。後半は舞鶴かまぼこ協同組合へ移動

し、「ちくわ」と「ひら天」作りの実習を行った後、役員会を実施しました。



「ちくわ作り」実習

**祝**  
**バドミントン部**  
**近畿大会出場**



☆第58回近畿高等学校  
定時制通信制課程体育大会  
バドミントン競技  
両丹予選会

〈開催日〉  
令和4年9月3日(土)

〈会場〉  
京都府立東舞鶴高等学校  
浮島分校体育館

〈戦績〉

○男子団体 優勝

○女子団体 優勝

○男子シングルス

・準優勝 井上 陽文

・3位 村島 琉斗

・4位 山中 大慈

○女子シングルス

・優勝 小嶋 琴星

・準優勝 笹渕 妃依

☆令和4年度近畿高等学校  
定時制通信制課程体育大会  
バドミントン競技府下大会

〈開催日〉

令和4年9月23日(金)

〈会場〉

京都府立東舞鶴高等学校  
浮島分校体育館

〈戦績〉

○男子団体 3位

○女子団体 準優勝

○女子シングルス

・優勝 小嶋 琴星

☆第58回近畿高等学校

定時制通信制課程体育大会  
バドミントン競技

〈開催日〉

令和4年11月6日(日)

〈会場〉

大阪市千島体育館

〈戦績〉

○女子団体

東舞鶴浮島分校

西宮香風(兵庫)

2 × 1  
1回戦敗退

○女子シングルス

・1回戦

小嶋 琴星

伊都中央(和歌山)

0 × 2

・2回戦

小嶋 琴星

天理(奈良)

2 × 0  
2回戦敗退

小嶋さんは、2回戦敗退となりましたが、大会ベスト8でした。

今回の近畿大会に関連して、女子団体チームを編成するために三

名の生徒が協力してくれました。両丹予選会及び府下大会では二年生の山本愛琉さんが、近畿大会では三年生の梶谷里帆さんと四年生の公文悠里さんが臨時出場してくれました。これら三名の臨時出場がなければ、バドミントン部員が団体戦に出場できないところでした。休日であるにもかかわらず、臨時出場してくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

**祝**  
**全国高校生**  
**創作コンテスト**  
**優秀賞 受賞**

☆第26回全国高校生

創作コンテスト

※國學院大学

高校生新聞社主催

○短篇小说の部

1年 吉田 璃子

作品「三文字」

優秀賞

吉田さんは、令和四年十二月四日(日)、國學院大学渋谷キャンパスにて開催された表彰式に臨み優秀賞の表彰を受けました。